

月星会30周年記念事業

5月21日(土曜日)、月星会創立30周年の祝賀会がホテルグリーンタワー幕張にて行われました。祝賀会の実行委員長は、同ホテルの社長で月星会相談役の林 威樹氏が務めました。林委員長が祝賀会のレポートを寄せてくれました。

INDEX

「創立30周年記念式典・祝賀会」を終えて……………	1
30周年記念座談会……………	2~4
特別寄稿(臼井日出男・山本康昭)……………	4
経営研修会・親睦バス旅行……………	5
例会委員会報告……………	6
スケジュール・編集後記……………	6

「月星会創立30周年記念式典・祝賀会」を終えて

実行委員長 林 威樹

コロナ禍で延期になっていた祝賀会



長引くコロナ禍の影響で4月19日から延期になっていた「月星会創立30周年記念式典・祝賀会」は5月21日に48名の会員にご出席いただき、盛大に開催されました。ご出席いただいた臼井日出男先生をはじめ会員各位に厚く御礼申し上げます。

当日は木下さん、永田さんの名コンビによる司会で始まり臼井日出男先生のご挨拶ののち山本相談役の発声で乾杯、ホテルのフランス料理をお召し上がりいただきながら和やかな雰囲気祝賀会が始まりました。

しばらくお食事をお楽しみいただいたところで、余興としてセニョール玉置さんによる物まねショーが開演。

玉置浩二に始まり松山千春、谷村新司、堺正章……最後は北島三郎まで、懐かしのあの人の物まねで皆さんを笑いの渦に包みました。



活動記録ビデオに突撃インタビュー

続いて内藤さん、永田さん力作の30周年記念ビデオが上映されました。(直近10年の活動記録)

この間に亡くなられた会員の在りし日の姿を偲び、またあの日あの頃の名場面を皆さんそれぞれ回想しながらご覧いただきました。

引き続いての突撃インタビューは皆さんの30周年に対する熱い思いが伝わって来ました。最後は月星会のテーマソング「日の出の男」を心の中で大合唱して終宴となりました。

今回の30周年は一つの区切りですが、この日を新たなスタートとして35周年、40周年へと月星会のページが刻まれ始めました。これからも皆さんと手を携えて共に月星会を盛り上げてまいりましょう。

末筆ながら実行委員会の皆さんにはコロナ禍でお忙しい中、7回も委員会にご参加いただき、ご協力いただき本当にありがとうございました。お陰様で皆さんの心に残る会を開催することができました。 感謝



もっと楽しく！ もっと熱く！ 私たちは、月星会の灯を消しません。

30周年を迎えた月星会。チャーター・メンバー（月星会を起ち上げたメンバー）の高齢化もあって会員の平均年齢がやや高くなり、同時に会員減が少しずつ進んでいます。しかし、チャーター・メンバーの多くはまだまだ元気ですし、入会の浅い会員は「月星会には魅力があります。この先は私たちにお任せください」と、自分たちが会活動をさらに活性化したい旨を口にしてしています。

そこで30周年記念の一環として、会員歴の浅い4人のメンバーに集まっていただき、月星会への積極的な思いを語っていただきました。

（'22年5月11日、於：鮎割煮みどり）

出席会員（順不同、敬称略）

永田洋子、中島美香、長田研自、佐々木智久 の4名

〈司会・文責〉広報副委員長・奥平

入会のきっかけは

司会 今日は、30周年記念の一環として、入会時期の近い会員の皆様に集まっていただきました。会員数が徐々に減ってきている状況もあり、「月星会は今後どうなるのかな」「このまま会員減少が続く、解散とかになってしまうのかなあ」等々の声も聞こえてきます。一方では、喜んで入会してくる人は絶えず、「入会してよかった。楽しいのいいね」という声も聞かれます。

今日、ここに集まっていたいただいた会員の皆さんもそういう気持ちがおありだと聞いております。今日は、そうした気持ちをお持ちの方から4名の会員に集まっていただき、現在および今後の月星会活動への率直な思いをお聞かせ願いたいと思います。

まず、それぞれの入会当時の経緯などを教えてください。では、司法書士の佐々木さんから。

佐々木 私が月星会に入会したのは3年ほど前だと記憶していますが、きっかけはライオンズクラブで一緒にさせていただいている阿佐さんと石井さんに誘われたことです。いろいろな業種の経営者がいて勉強になるよ、と言われて気持ちが動きました。ライオンズはボランティアが中心で



すから。月星は勉強会（研修会）ということで魅力を感じたのですね。学びの機会を通して仲間づくりができるのはいいなあ、と。

考え方が共通する楽しい会

長田（おさだ） 私も佐々木さんと同じくらいの時に入会しました。誘われたのは臼井先生（日出男先生）の奥様で、「臼井日出男の会ですよ」と説明してくれて、喜んで入りました。今度、参議院議員に出馬される臼井正一さんとも6年前くらいから応援している仲です。



実際に活動に参加し始めたのは最近なので、ようやく皆さんの名前を覚え、私も皆さんに名前を憶えてくれているところです。

いろいろな会に所属していますが、バス旅行などの活動に参加してみると、月星会は楽しい会です。物事の考え方にも共通するところがありますし、話をしている違和感がないし……。とにかく楽しいです。

永田（ながた） 私は10年前くらいの入会だと思います。私の動機は勉強会ですね。毎月、勉強会があると聞いて、最初は会員ではなく、ビジターとしての参加だったのですが、「毎回来られているのなら、入会されたほうがいいですよ」と言われて入りました。

ビジターでも会員でも、「この勉強会は役に立つなあ」という印象を持っていて、そこに会としての魅力を感じていました。そんな事情なので最初の頃は臼井先生を囲む会ということは知りませんでした。入ってからすぐに例会の副委員長などをやらせていただいて、それで臼

井先生のことを知りました。

その後、広報の委員長や副幹事長、そしてこの30周年の実行委員などいろいろな経験をさせていただき、それもずいぶん勉強になっています。

中島さんも、入ってからあまり経たないうちに役員をやっていましたね。例会委員長とか、親睦委員長とか……。

中島 そうですね。私が入会したのは、5年～6年前くらいだと思うのですが、最初に任命されたのが例会委員長で次は親睦委員長かな。嫌ではなかったと思います。

司会 私も覚えていますが、嬉々としてやっているという感じでしたね。

中島 私本人は嬉々として引き受けたわけじゃないし、やっていたわけでもありませんが(笑い) …。

会員の意識を高めるべく

司会 実際のところ、どう受け止めていらっやったのですか。

中島 …そうですね。最初のうちは「この例会の目的は何だろう」と、よくわからない面もあったので、阿佐さんに聴いてみたんです。するとやっぱり、臼井先生を囲んで国会報告などを聴く会だったというお話がありました。でも、先生が国会議員を引退されたこともあって、現在は異業種交流会が主だとおっしゃっていました。で、今度は異業種交流会っているいるあるけど、この会の異業種交流はどんな交流するのかなと思いながら委員長の役目を遂行していたと思います。役目として具体的に思っていたのは、(経営者としての)意識を高めることですね。

たとえば、直近の例では国会議事堂等の視察がありましたね。このときは親睦委員長でしたけど、親睦を図りながら見学するだけではなく、参加していただいた会員の勉強になるようにと、いろいろ考えて実行していました。このときに取り図らってくださったのが、門山先生の秘書をなさっている石原さんでした。国会議員の伝手がなければ入れませんからね。

会のメリットは交流と活動の楽しさ

司会 長田さん、そういう例も含めて「この会に入っよかつたなあ」と思うことはありますか。

長田 私は、楽しい交流があればよいと思っています。楽しいことがメリットです。もっとも、会員の方の紹介で仕事をいただいたことはいくつかあります。でも、それを目的

に入会したわけではありません。私は、とにかく楽しければいいと思っていますので。

佐々木 私も経済的なメリットは求めていません。私の場合は、こういう会に入っていないと知り合えない人と知り合えるというのが一番ですかね。だから、やっぱりメリットは会員同士の交流ということになるでしょう。

ただ、長田さんがおっしゃっているとおり、こういう会は楽しくなければ続かないですよ。

永田 私の会社は、マーケティング・コンサルタントと起業支援、それにネットショップという3本柱で事業を行っているのですが、それらの事業について月星会のメリットを期待する面はありません。私の場合は、月星会における活動や会員交流の中で広く物事を学んでいけることにメリットを実感しています。



広報委員長をしているときに、「企業訪問」という不定期連載があり、会員企業のトップと取材のアポイントが取れると、必ず私も同行するようにしていました。毎回、業種が異なるので社長さんのお話はとても興味深く、勉強になりました。委員会の委員長になると、こういう面でも大きなメリットがありましたね。

ちなみに、臼井先生に関する企画で、先生にインタビュー取材をすることも何度かありましたが、その取材にも同行していました。

司会 企業訪問は皆さんから人気があって評判がいいですね。異業種交流の会にピッタリなのでしょう。新しく入会した方も少なくないので、また不定期連載を復活させましょうか。

これからの月星会に思うこと

司会 最後に、といってもこの座談会のメインテーマなのですが、月星会に対して「今後は、こうあるべき」とか「ここに重点を置いて活動したい」といったご意見がありましたらお聞かせください。

永田 こうあってほしいとか、こうあるべきだといった意見は特になのですが、会員数の減少はさびしいですね。なんとかしたいという思いはあります。

司会 今日現在で84人ですね。100人を切っよからの減少が早くなっよ……。

永田 そうですね。会の中心にいらっよかつた臼井日出男先生もお年を召されてきましたし、チャーター・メンバーではお亡くなりになられる方もいらっよかついます。こういう

会は中心になる方が必要で、その中心者の吸引力によって増減するのではないのでしょうか。

そこで思うのですが、今まで吸引力となっていた日出男先生に代わって息子さんでいらっしゃる臼井正一さんが国会議員に出馬するというのは、朗報だと思っているのです。正一さんが国会に出て、日出男先生がそうしていたように国会情報などを伝えて下さるようになれば、大きな求心力になるのではと思っています。

求心力になる方がいらっやって会員が増え、経営者としてお互いに学ぶ。そうした形で会がもっと活性化するといういなあとと思っています。

月星会は経営者の交流の場であり、私も経営者の一人ですが、先輩経営者から学ばせていただくことも大いにあります。人脈も自然と広がる面もあります。

佐々木 確かに勉強になりますし、人脈も広がりますよね。私は司法書士事務所を営んでいるので、人脈が広がるというのは確かにそうだと思いますし、お手伝いすることもあります。それを目的に入会したわけではありません。今後の月星会ということでは、最初に言ったように、月星会は勉強の場だと考えています。そのうえで、長田さんがおっしゃるように楽しい会として受け止めることができればありがたいと思っています。今後は、もっと様々な活動に楽

しく参画したいと思います。

長田 最初から言っているように、私も楽しい会でありたいと思っていますし、楽しく活動に参加できればうれしいなと、ずっと思っています。

佐々木さんがおっしゃるように、お客さんを紹介してもらおうとか、仕事に絡む経済的なメリットは私も求めていません。それを求めていくとギクシャクしてることがありますからね。

司会 最後になりますが、中島さんはこれからの月星会についてどうお考えですか？

中島 活動としては、普段は体験できないようなことを体験できるような企画を考えていきたいと思っていますし、会に期待します。たとえば、この春に行った国会議事堂などの見学はその一例ですね。

月星会は経済的な果実を求めるところではありませんが、楽しい企画の副次的な果実として、そうしたメリットもあるのではないのでしょうか。

司会 今日一番のキーワードは「楽しく」となったようですね。その楽しい活動によって「学び」という果実を得る会というのが、この座談会のまとめになったようです。お忙しいところ、お時間をいただき誠にありがとうございます。

臼井日出男先生・特別寄稿

頑張れ！月星会！

月星会 30 周年、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。いま、深く感ずるのは、月星会が、苦しい時も常に皆の心が一つであったということです。

もちろん、月星会はいわば選挙の支援のための組織だったのですが、ただそれだけの集団だったなら、おそらく私が政界を引退したら、解散しただろうと思います。

しかし、月星会はこんにちまで、他の団体と連携をしながら、生き生きと活動してきました。私はそのことを大変誇りに思っています。

その要因が、毎月欠かさず開かれた例会や、研修委員会、親睦委員会等の地道な活動にあります。この気持ちさえ失わなければ月星会は、これからも楽しい意義ある活動が出来るでしょう。

臼井 日出男

チャーター・メンバー 山本さんからの特別寄稿

月星会への思い

常々思っていることは、月星会の各会長をはじめ、役員の方々の自分に与えられた職務に真剣に取り組む姿勢の素晴らしさです。毎年の総会時に提示される総会議案書の年間活動記録を拝見すると、各委員会に求められる活動をどの委員会も正確に実行している活動記録に驚かされます。

私もいろいろな業界団体や親睦団体、そして奉仕団体などに所属してきましたが、こんなにまじめに任務を果たしている団体は稀有の一言に尽きます。

それだけ月星会に所属する会長をはじめとする役員会員がまじめに活動に取り組んでくれる賜物以外には存在しえないからで、皆さんに感謝・感謝の気持ちで一杯です。

山本 康昭

自らの国は自ら守る！

講師 佐藤まさひさ参議院議員

●我が国を取り巻く、周辺国の軍事的な戦略

研修委員長の鷲見隆仁です。

第1部は、自衛隊のひげの隊長こと、佐藤まさひさ参議院議員を講師にお招きして、「国防と憲法改正～ウクライナ情勢から日本のおかれている状況など」と題して講演をしていただきました。

講演会には100人を越える多くの方に参加していただきました。心から感謝致します。

佐藤議員からウクライナ的情勢、現在の日本の国防やわが国を取り巻く周辺国の軍事的な戦略を改めてお聞きし、同盟国との協力体制はもちろんですが、自らの国は、自ら守る気持ちで今後の政策に取り組んでいかなければ日本国の領土を武力で狙っている国々に対して何ら抑止にならないと感じました。

●備えあれば憂いなし

憲法改正や国防の強化には、さまざまな反対意見もごございますが、備えあれば憂いなしで、国民が皆で真剣に議論し



有事にそなえる準備をしなければいけないと強く考えさせられました。

第2部の懇親会にも80数名の方にご参加いただきました。

美味しいお酒と美

味いなお料理に舌つづみをうち、久しぶりに会員の皆様で懇親を深めることが出来ました。



研修委員長 鷲見隆仁

国会議事堂等見学バス旅行

令和4年4月9日

参加者から大好評だったバス旅行

●蔓延防止重点措置が解除されて

令和4年4月9日(土)、親睦委員会の主催で春のバス旅行が行われました。

ももとは秋に予定されていたこの企画、コロナ禍で延期となっていたが、まん延防止重点措置も全国的に解除され、待望の実施となりました。

総勢25名、月星会旅行の定番である桜木観光様のバスに乗り込み、まずは国会議事堂へ。土曜日ということで混雑もなく、本会議場から国会正門までじっくり見て回ることができました。

その後はお台場のグランドニッコー東京にて早めのランチ。バイク形式で、できたてのバスタやお肉などを楽しみました。

●ゴールドと優雅な空間<迎賓館>

お腹も満たされたところで、次は迎賓館へ。迎賓館の建物内の各部屋は金(ゴールド)の使い方がきらびやかで圧倒され、また外の庭園や噴水は東京のど真ん中にあるとは思えない優雅な空間になっておりました。

臼井日出男先生は現職大臣(防衛庁長官)時代に何度か公務で外国賓客のご対応をされたことがあるそうです。

ここまでですでに相当歩きましたが、最後は新宿御苑での



お花見、とても広い敷地内をさらに歩きます。開園まで十分に時間を取って、見頃の桜を見て回りました。

帰りのバスの車内ではクイズ大会など終始和気藹藹

と楽しい月星会が戻ってきたという実感がありました。

中島親睦委員長をはじめとする親睦委員会の皆さまお疲れ様でした。



広報副委員長 石原和久

例会委員会報告

12月度夕食例会 令和3年12月23日(木) 於: 鮭割烹みどり

12月度は、いつもの夕食例会とは趣向を変えて、若手芸人3組をお招きしての忘年お楽しみ例会にしました。

今回の芸人さんは、千葉市中央区にある「WillBee」というショーレストランにご手配いただきました。

「WillBee」は、コロナ禍で出演する機会がなくなった若手の芸人にネタを磨く場を提供するためにオープンしたお店です。

ショーは毎回3組が競い合う方式で、面白かった芸人に500円相当のチケットを渡して、それが本人たちのギャラになるというものです。今回も例会はこの方式を採用し、参加者の皆様に500円チケットを2枚づつ渡し、面白かった芸人に投票してもらいました。

今回の芸人は、漫才、マジック、リズムネタと全てジャンルが異なっており、特にリズムネタは受けないのではないかと心配しましたが、思いのほか受けて、好評を博した例会となりました。

たまにはこういうのもいいと思います。



会員異動

本社移転・代表者変更

有限会社プリントピア
新代表取締役 阿佐 一郎
新住所 〒260-0855 千葉市中央区市場町9-18
TEL. 043-301-6500 FAX. 043-301-6507

本社移転

福井サービス工業株式会社
新住所 〒263-0003 千葉市稲毛区小深町25
TEL. 043-390-6220 FAX. 043-370-3282

4月度夕食例会 令和4年4月28日(木) 於: 鮭割烹みどり

4月度は、講話者に千葉市を本拠地とする新しいプロバスケットボールチーム「アルティリー千葉」から飯村祥平さんをお招きし、「なぜ本拠地として千葉市を選んだのか」「これまでどのような取り組みをしてきたのか」、そして「将来の展望」について熱く語っていただきました。

5年でB1を優勝し、専用のアリーナを千葉に創るという明確なビジョンに、刺激を受けた方は多かったのではないかと思います。

本来ならば1月の例会でご講演いただき、会員の皆様と一緒に試合の応援に行きたかったのですが、シーズンもほぼ終盤になり、残すはプレーオフにおけるB2昇格戦ぐらいしかないので、来シーズンに企画を持ち越したいと思えます。なお、B2昇格が無事に決まりましたことをご報告申し上げます。

(以上、例会報告は
小川智之委員長)



7月～9月のスケジュール

7/6(水)	役員会	18時00分開会	鮭割烹みどり
7/28(木)	夕食例会	18:00開会 会場: 鮭割烹みどり 参加費 会員3,000円 ビジター 3,500円	
8/3(水)	役員会	18時00分開会	鮭割烹みどり
8/25(木)	夕食例会	18:00開会 会場: 鮭割烹みどり 参加費 会員3,000円 ビジター 3,500円	
9/7(水)	役員会	18時00分開会	鮭割烹みどり
9/10~ 9/11	親睦旅行会	詳細未定	
9/22(木)	夕食例会	18:00開会 会場: 鮭割烹みどり 参加費 会員3,000円 ビジター 3,500円	

月星会に故栗原 勇さんの紹介で入会して20余年。広報委員長として会報発行に関わって10年。学び多き20年であり、10年だったと思っています。この間、周年行事4回、広報に携わった10年では、さとう有作さんの漫画挿絵の掲載が楽しい思い出です。念願の会報カラー化は栗原さんが実現してくれました。ちなみに、初代の広報委員長は栗原さんでした。今回の30周年記念「つぎぼし129号」が私の関わる最後の仕事です。30周年以降の月星会にとって今回の正一さんには大きな意味があります。会員皆様のより一層のご支援を…。祈必勝!! (産方)